

# ヨコモ ドリフトミーティング Round-6

## 《 開催要項 》

2006.01.06

開催日	2月12日(日曜日)
開催場所	谷田部アリーナ 屋外ドリフトコース ※天候により屋内オンロードコースに変更する事があります。 〒305-0861 茨城県つくば市緑ヶ丘 4385-2 TEL: 029-836-0914
開催クラス	自己申告によるウェルクラ、ピギナークラス、エキスパートクラスのクラス分けを行います。但し、ピギナークラスにおいて非常にレベルが高いドリフトを披露された選手は、審査員の判断により予選第1ラウンド終了後にエキスパートクラスへクラス変更して頂く場合があります。 ※複数クラスへのエントリーは不可。 ※D1クラス認定者は、他のクラスに出場出来ません。
開催クラス	サーキット走行初めての方大歓迎のドリフト入門者向けのクラス ●ウェルクラ(ウェルカム) 【特典】 チームヨコモメンバーによる車のセッティングアドバイス & 走行アドバイス、走行バンド(クリスタル)貸出、バッテリー充電サポート有り!! ●ピギナー クラス ドリフト初心者向け Round-1 ~ 5 の決勝進出者は、エキスパートクラスに昇格となりますので、ピギナークラスには出場出来ません。また過去において予選中にエキスパートクラスへ昇格された方も同様です。 ●エキスパート クラス ドリフトに自信のある方向けのクラス ●D1 クラス ヨコモ認定者及び Round-1 ~ 5 のエキスパートクラス上位 8 名
車両規定	●シャーシ : 《ウェルクラ》ドリフトパッケージ+ランニングセット及びドリフトレーサー(完成車)シリーズ、シャーシ無改造車のみ。オプションパーツの装着は認められません。ボディのドレスアップは可。 《ピギナークラス》ドリフトパッケージ及びドリフトレーサー(完成車)シリーズのみ。但しメインシャーシは、標準型の樹脂成型品のみ(グラファイト製も使用OK) ヨコモ製とヨコモ公認ブランドのオプションパーツ装着可。 ※ヨコモ公認ブランド: チームスズキ、レイスビード、アソシエイテッド、TNレーシング、MIP 《エキスパートクラス及びD1クラス》ドリフトパッケージ及びドリフトレーサー(完成車)シリーズとヨコモ製1/10 ツーリングカー各シャーシ。ヨコモ製とヨコモ公認ブランドのオプションパーツ装着可。 ●ボディ : 1/10スケールサイズでドリフトのイメージに準じるもの(メーカー不問)但しダッジストラトスなどの競技用ツーリングカーボディは不可。全てのクラスにおいてドリフトのイメージから外れない範囲でのドレスアップは可能。 ●モーター : 《ウェルクラ》ヨコモ製プロストックII 35T 又は D-1S 35T (改造不可、標準ブラシの交換のみ可) 《ピギナークラス》ヨコモ製プロストックII 27T 又は D-1R 27T 及びプロストックII 35T 又は D-1S 35T (改造不可、標準ブラシの交換のみ可) 《エキスパートクラス及びD1クラス》ヨコモ製ZERO D1 SP19 (19ターンのみ。他社製のローター、ブラシ、ブラシスプリング等の組み換えは不可。 ●バッテリー : 《ウェルクラ》ヨコモ スポーツ 1400S 及びハイパー 2000R のみ 《ピギナークラス》ヨコモ製バックバッテリー(ストレートタイプ)のみ使用可能。 参考として、スポーツ 1400S、ハイパー 2000R、ドリフトマスター 3600 等がありますがヨコモより今後発売になるものがあれば、それも使用可能とします。 《エキスパートクラス及びD1クラス》ヨコモ製バックバッテリー全種類と、ヨコモオリジナルジュリンクのパラセルバッテリー。ヨコモ製マッチドバッテリーは使用可能ですが、ヨコモジュリンクバッテリーでも他社ブランドのマッチドバッテリーは使用できません。 ●タイヤ : ヨコモ製ドリフトタイヤ ゼロワンR(ZR-DR02)ワンメイク(改造・加工不可) ●ホイール : ヨコモ製ホイール(但しドリフトのイメージから外れた競技用ディッシュホイールは不可) (注) ヨコモ製のホイールの改造は自由ですが、ヨコモ製以外は使用出来ません。 ●その他 : ドリフトアシストシステム等、電子デバイスによるカウンター自動制御装置の使用は禁止します。
審査基準	審査基準は審査コーナー内でのドリフトの角度、ライン、ドリフトの持続距離(飛距離)、車速、安定感などの要素を複合的に審査します。審査員をうならせるパフォーマンスなども評価に加算されます。決勝での審査は審査員他、ギャラリーの声も点数に加算されます。 審査員: 世界チャンピオン 広坂正美、全日本チャンピオン鈴木浩(谷田部アリーナ所長)、ヨコモドリフト担当 芹澤勇久、佐藤英仁、
競技方式(予選)	《各クラス共通》 ルーレット方式を3ラウンド(1ラウンド3分間)行います。(参加人数により、2分間に変更する場合があります。) ※ルーレット方式とは各ヒート数台同時(1ヒート5~8台)で3分間のフリー走行を行い、審査コーナーでのドリフトテクニックを競う方式です。2ラウンド終了後、各自の最高得点により、各クラスの決勝進出者を、それぞれ6名選出します。その後は敗者復活戦を行い各クラス2名を選出します。
競技方式(決勝)	《ウェルクラ・ピギナークラス・エキスパートクラス》 決勝進出者の8台同時走行による3分間のルーレット方式。各クラス上位3名を表彰。 《D1クラス》 決勝進出者8名(4組)による追走方式でのトーナメント戦。 ※追走方式とは前走車と追走車の2台を1周ごとに入れ替えて、対戦相手とのドリフトテクニックを競い合う方式です。追突、スピンなどは減点の対象となります。前走車は自分のドリフトをいかに維持出来るか、対して追走車は自分のドリフトを維持しつつ距離をつめたり、相手の懐(イン側)へ入ることが大きなポイントとなり、アドバンテージを得ることが出来ます。基本的にはバトルの中でもいかにドリフトをアピール出来るかが審査のポイントです。上位3名を表彰
タイムスケジュール	開門6時30分(詳細は当日会場にて発表)
参加費	2,000円(レース当日、受付にてお支払い下さい。)
定員	一般受付選手(先着順)120名+プレス・実車業界関連選手

株式会社 ヨコモ

〒120-0005 東京都足立区綾瀬 5-23-7

TEL 03-5613-7553 FAX 03-5613-7552

http://www.teamyokomo.com